

く りゅうばしがわはいすいきじょう

九竜橋川排水機場の移設完成

～一連区間の治水上ネック箇所の解消～
 梯川水系梯川（石川県小松市）

1. 事業の概要

1) 目的

梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中する一方で流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、平成8年度から平成17年度にかけて前川合流点（河口から1.0km）～丸の内町（河口から2.9km）間の大規模な引堤が完成しました。この一連区間において、唯一治水上のネック箇所となっていた九竜橋川排水機場の移設を現在行っています。

2) 全体計画

排水機場改築、旧施設撤去、旧堤防撤去等

2. 事業の経緯

平成8年度の着手以降、河川改修に必要な用地取得、補償や引堤による堤防整備を実施しており、平成17年度に前川合流点（河口から1.0km）～丸の内町（河口から2.9km）間の大規模な引堤が完成しました。

九竜橋川排水機場の移設については平成14年より着手しており、排水機場及び吐出樋門が完成しています。

3. 平成19年度事業の内容

九竜橋川排水機場の移設を完成させます。これにより引堤完成区間において唯一治水上のネックとなっていた箇所が解消されます。

